

がんサロン「よかところネット」レター



今回は当センターの患者さんによるハーモニカ&尺八演奏がありました。7月のテーマが「七夕」であったため七夕にまつわる講話も併せて話していただきました。演奏の前に参加者全員で短冊に願い事を書きながら談笑しました。

(患者6名:院内4名、院外2名の方の参加がありました。)



・～開催内容～・

参加者全員が同世代であり1曲、1曲に思い出が甦り歌に話に盛り上がりあつという間に楽しい時間は過ぎていきました。演奏者の氏は自身もがんサバイバーとして治療を受けられており、また日頃から地域のデイケア等でボランティアとして演奏活動をされています。老人会の会長も務められていた経験から、話がおもしろく雑学が豊富でとても勉強にもなりました(▽)最初は恥ずかしさもあまり声が出ていなかった参加者同士でしたが、氏が「蛍」の漢字の由来等をおもしろおかしく話して下さったことで場が和み参加者全員で笑顔で口を大きく開け大きい声で歌ことができました♪

- 1曲目:「七夕(たなばた)」をハーモニカ演奏に合わせ、参加者全員で合唱
 2曲目:「我は海の子」
 3曲目:「蛍」
 4曲目:「火の国旅情」
 尺八で演奏



私のカルテと私のノート

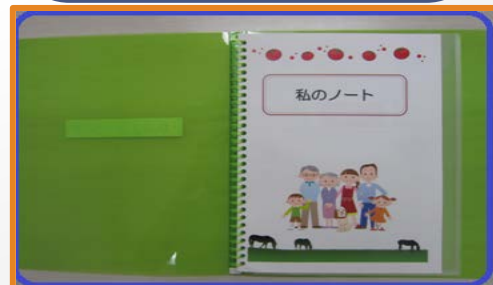
「私のカルテ」

地域のかかりつけ医とがん専門医とが、役割分担をしながらがん診療を共同で行うための計画表が入った手帳。使用するためにはいくつかの要件があります。



「私のノート」

様々な心配事や不安を抱えている患者さん・ご家族が治療や療養について医療者と十分に話し合うことを手助けするためのもの。基本的に誰でも持てます。



次回がんサロン:平成28年8月5日金曜日
 テーマ:「臨床宗教家ってどんな人」
 広報担当:外来看護師萩平